

# 『荒川下流ミズベ・グリーンコミュニティ』

## 4. グリーンインフラの取組

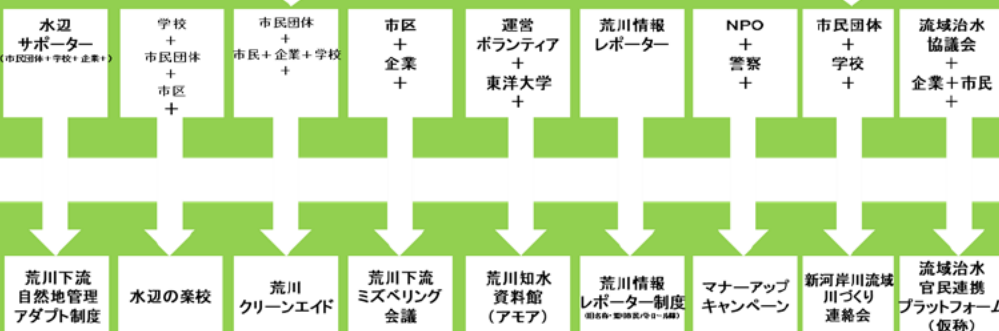
### (6) 自然環境が有する多様な機能活用の取組み

※別紙「各対策のパーチャート」における分類

## 荒川下流ミズベ・グリーンコミュニティ

(主体的に取り組む荒川下流パートナーズ=市町村・市民団体・企業・学校など)

河川協力団体



## 荒川下流のグリーンインフラ

(治水・環境・利用に関する流域連携の取り組みのパッケージング化=プラットフォーム)

荒川下流自然地理管理アダプト制度  
継続10年感謝状贈呈式 (R3.3.6)



水辺の楽校

荒川クリーンエイド

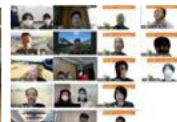
ゴミ拾い

環境学習

草刈り



ミズベリング  
荒川下流会議



新河岸川流域  
かわづり連絡会

担当部署	荒川下流河川事務所 ミズベ・グリーンコミュニティ推進室
連絡先	03-3902-3220
関係機関	—

## 取組概要

～協働による安全・快適な荒川づくり～

社会情勢の変化や地域社会のニーズに的確に対応した河川の計画・整備・維持管理・利用等を行うため、地域と国、住民と行政とのパートナーシップを深めていきます。

荒川下流自然地理管理アダプト制度においては、一般公募による企業や市民団体からなる[荒川水辺サポーター]と、[沿川自治体]、[荒川下流河川事務所]の3者が連携して協働で自然地の維持管理活動を平成25年より実施しています。

## 取組内容の工夫点・課題・留意点

令和4年度が平成25年度から活動を開始した本取組が10年の節目となることから、10年間継続して取り組んでいた7団体の皆様に感謝の意を表し、感謝状贈呈式をとり行いました。

## 取組による効果

当初10団体で始めた維持管理活動も10年が経過し令和4年度は31団体が活動しました。また、団体同士の連携した活動も増え活動がさらに活性化しています。